

Sustainable Plastics Initiative (SusPla)

－品質向上・安定供給に資するマテリアルリサイクルによる再生プラスチック市場の拡大のために－

概要資料

2024.5.24

(更新：2024.10.17)

設立趣旨について

カーボンニュートラル実現に有効な手段として、「資源効率」の改善（デカップリング）による新たなビジネスモデルの創出を目指すサーキュラーエコノミー（資源循環型経済）への対応が世界的に注目されています。現行、国内の全プラスチック廃棄物（約800万t強）のマテリアルリサイクル率は、約2割に留まり、また、そのうち国内での循環利用量はわずか50万t程度となっています。今後、旺盛な再生プラスチック需要に応えていくためには、品質の確保、安定供給、トレーサビリティの明確化等の諸課題に対して、経営基盤の大小や従来の商慣行を超えて動静脈連携しての対応が必要となっています。

現在、供給者側である再生プラスチック事業者が設立した「心臓産業の会」（需要者要求に応えうる動静脈連携型の再生プラスチック利用の拡大）のメンバーが中心となって推進した「再生プラスチック資源価値創造プロジェクト」での成果（再プラ事業所認証チェックリスト）をもとに、新たな認証制度づくりが始まっており（SPC認証制度（仮）※）、本Sustainable Plastics Initiative（通称：SusPla）は、その発展普及をはじめ、需給双方の対話の場を形成し、その活動を通じて社会全体での再生プラスチックの製品利用拡大を図り、もって、我が国が世界に誇るものづくり技術、製品の発展に寄与することを目的に設立します。

※SPC（Sustainable Plastics Certification）認証制度（仮）：

SusPla設立準備会が中心となって開発検討が進められてきたもので、今後公正な機関において制度化が見込まれる新たな認証制度。再生プラスチックに関するエンドユーザーの理解を促進し、再生プラスチック需要者の適正評価と使用量拡大につなげるため、需要者側が安心かつ安定して使える再生プラスチックのマテリアルリサイクルシステムを第三者が認証する制度。事業所単位もしくは工場単位で認証の取得が可能。

理事（理事会）

※社名五十音順

氏名	所属	役職
理事長 石塚 勝一	石塚化学産業株式会社	代表取締役会長
副理事長 西尾 考司	パナソニックETソリューションズ株式会社	樹脂資源循環部 取締役総括部長
磯野 正幸	いその株式会社	代表取締役社長
芝原 茂樹	株式会社近江物産	代表取締役会長
壁谷 武久	一般社団法人サステナブル経営推進機構	代表理事
多田 直哉	積水化学工業株式会社	E S G 経営推進部長
金子 文雄	大栄環境株式会社	代表取締役社長
平野 二十四	株式会社タイボー	代表取締役社長
清野 正資	株式会社デンソー	研究開発センター担当 シニアダイレクター
松浦 英樹	株式会社富山環境整備	代表取締役
則包 壮大	トヨタ自動車株式会社	先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 主査
丸山 大輔	三井化学株式会社	グリーンケミカル事業推進室 室長

幹事（幹事会）

※社名五十音順

氏名	所属	役職
幹事長 永井 隆之	トヨタ自動車株式会社	先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 CE推進室 室長
副幹事長 平野 二十四	株式会社タイボー	代表取締役社長
副幹事長 小林 弘幸	一般社団法人サステナブル経営推進機構	業務執行理事／経営企画本部長
石塚 勝一	石塚化学産業株式会社	代表取締役会長
磯野 正幸	いその株式会社	代表取締役社長
芝原 茂樹	株式会社近江物産	代表取締役会長
三浦 仁美	積水化学工業株式会社	ESG経営推進部 環境経営グループ長
瀧屋 直樹	大栄環境株式会社	経営管理本部 システム部 DX推進課 担当次長
高平 幹樹	株式会社デンソー	技術開発推進部 CE戦略推進室 室長
今井 麻美	株式会社富山環境整備	イノベーション推進室 室長
田島 章男	パナソニックETソリューションズ株式会社	顧問・CEエキスパート
寺田 豪	三井化学株式会社	グリーンケミカル事業推進室 副室長

■ 主たる役員

理事長および副理事長

理事長 石塚 勝一	石塚化学産業株式会社	代表取締役会長
副理事長 西尾 考司	パナソニックETソリューションズ株式会社	樹脂資源循環部 取締役総括部長

幹事長および副幹事長

幹事長 永井 隆之	トヨタ自動車株式会社	先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 CE推進室 室長
副幹事長 平野 二十四	株式会社タイポー	代表取締役社長
副幹事長 小林 弘幸	一般社団法人サステナブル経営推進機構	業務執行理事 経営企画本部長

特別アドバイザー

喜多川 和典	公益財団法人日本生産性本部	エコ・マネジメント・センター長 主席コンサルタント
中谷 隼	東京大学	工学系研究科都市工学専攻 准教授 博士(工学)

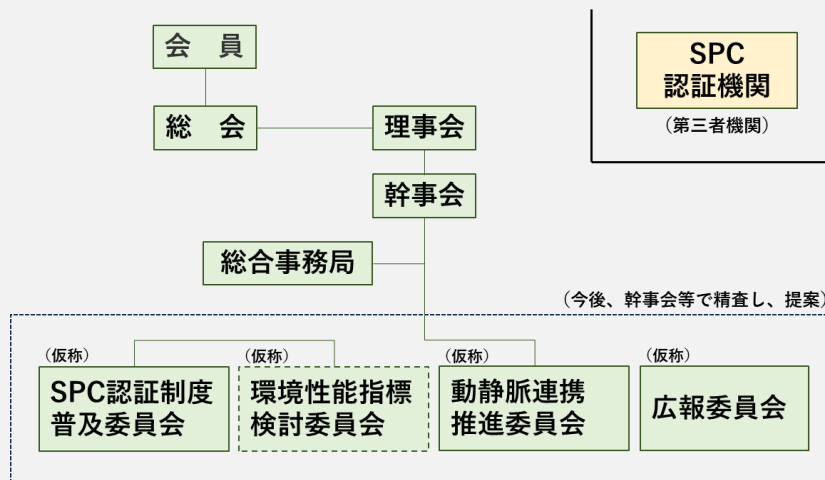
組織概要（予定）

組織形態

任意団体

ただし、会員の規模、活動の範囲、事業性等を加味して会員組織形態の一般社団法人としての展開を考慮した計画とする。

組織体制



活動内容

- ①再生プラスチックの品質確保、安定供給に資する認証制度※1の普及、推進、社会実装
- ②環境性能指標（CN政策に合致する製品環境指標）の検討、開発
- ③動静脈連携の課題解決および推進
- ④社会全体への理解促進



※1 SPC認証制度の概要

- 品質、安全、安定供給、環境に照らした管理体制の基準を満たすことを第三者によってお墨付き
- 安心かつ安定して使えるサステナブル・プラスチック市場の醸成を目指す

プラスチックの再生利用倍増へ



認証基準項目イメージ	
大項目	中項目
品質の信頼性向上	職場の環境整備
	トレーサビリティ
安全への取り組み	品質管理体制
	職場の安全衛生
	化学物質規制対応
需給バランスの安定化	在庫管理体制
	安定供給への取り組み
環境への取り組み	工場からの排出
	近隣への配慮
	環境マネジメントシステム
	情報公開



適正なマテリアルリサイクルの要件を満たす事業所または工場を認証します

※認証マークは検討中

賛同者（会員）募集について

（会員資格）

サステナブルプラスチックの拡大による持続可能な社会づくりに賛同し、本会の事業を推進する者
※プラスチックマテリアルリサイクルを推進し、社会のサステナビリティに貢献しようとする方にご参画（入会）頂きたい。

（会員の活動、会員の近未来像）

サステナブルプラスチックの拡大を牽引する事業を企画し、実行する
～社会に対する独自の提案、新しい社会システム、社会ルール、デファクトスタンダードを創る～

（会費）入会申込書等の詳細はホームページをご参照ください

URL：<https://suspla-initiative.net/>

会 員 区 分		入会金	年会費（年）
1. 正会員	大企業	100,000円	200,000円
	中小企業	50,000円	100,000円
	団体	50,000円	100,000円
2. 特別会員	地方公共団体、大学・公的研究機関	（当面無料）	（当面無料）

(参考)

※2024年10月8日現在

会員数 101

- 正会員 : 90
- 特別会員 : 11

オブザーバー 4



SusPla公式ホームページはこちら

<https://suspla-initiative.net/>  Click!

Sustainable Plastics Initiative

Thank you for your attention

問い合わせ先

SusPla事務局（一般社団法人サステナブル経営推進機構内）

e-mail : suspla@sumpo.or.jp